

ボランティアだより

ほのボラ

2016年1月発行 No. 29

発行 京丹波町社会福祉協議会

〒622-0311

京丹波町和田田中6番地1

TEL : 0771-86-1440

FAX : 0771-88-0422

URL : <http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotanba/>

謹賀新年



年始のご挨拶

京丹波町ボランティアバンク運営委員会

委員長 きがみ まこと 木上 實

明けましておめでとうございます。輝かしい初春をご家族お揃いでお迎えになりましたこと、心よりお慶び申し上げます。

平素は、ボランティアバンク運営委員会の活動につきまして、多くの皆様方のご理解・ご協力を頂いておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、昨年11月に「第4回福祉まつり」を開催いたしましたところ、寒い日でしたが好天に恵まれ、関係者を含め約400名の皆様にご来場頂き、誠にありがとうございました。

その中の講演会では田川先生の軽快な話術で大いに楽しませてもらい、住み慣れた地域で共に支え合うことの意味、テーマである「つながろう地域」の大切さを教えられたものと実感いたしました。

終わりにあたり、町ボランティアバンク運営委員会として一本化し、3年目になりますが、ボランティア活動に携わる私どもも高齢化が進んでおります。どうか

若い方がぜひボランティア活動にご参加頂きますよう

お願い申し上げます、年頭のご挨拶といたします。



ボランティアインタビュー⑦

活動の様子



デイサービス助ボランティア あじさい(瑞穂)

町内3カ所(瑞穂・京丹波・ほほえみ)のデイサービスセンターで通所者のお話相手や車いす介助、入浴後の水分補給などの活動をされています。



うえだ しずこ
上田 静子さん

Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「母が施設にお世話になったので、そのお礼に感謝の気持ちをお返ししたいと思い、あじさいに入って行き始めたのがきっかけです。」

Q2 ボランティアをされていて良かった事は何か？

「利用者の方に喜んでもらい、『今度はいつ来てくれる?』『明日も来てな〜』と言ってもらえることが嬉しいです。」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「“生きがい”です。みなさんから元気をもらいます。」



き さ き
木佐木 あけみさん

ボランティアインタビュー⑧

朗読ボランティア ともしび(丹波)

視覚障がいのある方などに町広報誌などを朗読し、声のお便りを届けています。



朗読の様子



Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「60歳で仕事を辞め、前から何かしたい、自分にできる事をさせてもらえたらと思っていました。」

Q2 ボランティアをされていて良かった事は何か？

「地元出身ではなく、他の土地からの移住者です。今まで知らなかった方々や昔知り合った子どもの同級生の親御さんなどに出会ったりと、世間が広くなりました。」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「この京丹波に移り住み40年近くたちました。その間たくさんの方々に形に^{こたわ}拘らず、お世話になってきました。そのお礼にと自分で出来る事をさせていただきます。」



ぎょうぶつ

行仏サロン(瑞穂)



美味しいお昼ご飯

12月16日(水)行仏サロンが開催されました。お昼頃から集まり、手作りの巻き寿司・いなり寿司・さば缶

の押し寿司・澄まし汁をみんなで一緒に味わい、その後、塗り絵をされました。みなさん、好きな絵を選ぶところから始め、真剣な表情で取り組まれていました。「どの色にしようかな」「この色合うかな」など会話も楽しまれ、完成した塗り絵は額に入れ「可愛いな」「きれいに塗れたね」「額に入ると雰囲気変わる」などお互いに作品を嬉しそうに見せ合っておられました。「家でもやってみる!」と塗り絵の紙を持って帰る方も



真剣な様子で塗り絵をされています。



おられました。



市森区ふれあいサロン(丹波)



12月のサロンでは、たんば銭太鼓サークル『夢』の皆さんが出演されました。

『水戸黄門のテーマ』『365歩のマーチ』等、音楽に合わせ、軽快に銭太鼓を披露されると参加者からは感嘆の声が上がりました。さらに『丹波音頭』では「なつかしいなあ」と皆さん一緒に口ずさんでおられました。

銭太鼓の後は茶話会をされ、「ここで皆の顔を見るのが楽しみやあ」と笑顔あふれる会となりました。



竹野サロン(丹波)ドキドキ出前発表☆

竹野小学校児童が竹野サロンに出向き、住民の皆さんに日頃の取り組みを発表する『出前発表』が12月17日(木)に行われました。今回は6年生が『雨二モマケズ』の朗読、『希望の歌』の合唱等を披露してくれました。発表の間には体全体を使ったじゃんけんゲームを来場者と一緒に楽しみました。

毎年竹野小の児童はサロンで発表をされています。朗読もはっきりと、また合唱も力強く、最上級生としての頼もしさが感じられ、低学年の頃から見守ってきた来場者も自然と笑顔になる温かいサロンとなりました。



みんなで手を つなごう会 (和知)



長老苑の訪問・清掃活動。毎月1回ふれあい活動。
交通安全の折鶴作り。交通安全週間に合わせて道の駅
で啓発活動を実施しています。



12月9日(水)、長老苑で年末恒例の清掃活動がありました。この日は会員一同が集まって、施設内外に分かれて窓ふきや掃き掃除等を行いました。時折、入所者と会話をしながら手際よく活動されていました。代表の竹内さんは「きれいになって私達も嬉しい思いです。また会員に同級生も多く、活動を通して会えるのも楽しみのひとつです。」と話されていました。



傾聴講座 開催のお知らせ

<第1回>

日時：平成28年2月22日(月) 13:30~15:30

場所：和知ふれあいセンター 2階 研修室

<第2回>

日時：平成28年2月29日(月) 13:30~15:30

場所：瑞穂保健福祉センターほほえみ 2階

●傾聴とは…話し手のお話をありのまま、受け止めながら聴くことです。現在、町内では多数の傾聴ボランティアが一人暮らしの高齢者等に寄り添いながら活動されています。今回の講座では、現在活動されてる方や傾聴活動に関心のある方も含め基本的な姿勢や技術を学ぶ場として開催します。一人でも多くの皆さまの参加をお待ちしております。

<申込み・お問合せは2月15日(月)までに下記までお願いします。>



【お問い合わせ・連絡先】
京丹波町社会福祉協議会

瑞穂支所 ☎86-1440 (榎川)
丹波支所 ☎82-0126 (岡本)
和知支所 ☎84-1833 (湊)

